

授 業 科 目 名	言語基礎論				
担 当 教 員	山本秀樹				
学 期	前期	曜日・時限	月曜日・5－6時限	単位	2単位
地域志向科目	該当 する ・ <u>しない</u>				
<p><b>【授業としての具体的到達目標】</b>  種々の言語現象について、世界の言語全体から言語現象を考察するために基礎となる視点を身につけることを目標にする。</p>					
<p><b>【授業の概要】</b>  主として言語類型論（世界諸言語の資料を基に、言語の普遍性と変異のあり方を探求する分野）の観点から世界諸言語間に現れる種々の言語現象を考察し、言語類型論の基本的な考え方について学習する。</p>					
<p><b>【授業内容予定】</b>  第1回 授業の概要説明および受講生との打ち合わせ  第2回 世界諸言語間の類似性と多様性  第3回 言語普遍性発見の意義  第4回 言語類型  第5回 言語普遍性と言語類型の実例について  第6回 意味的普遍性  第7回 音韻的普遍性  第8回 形態的普遍性  第9回 統語的普遍性  第10回 言語普遍性の種類  第11回 言語普遍性に対する説明原理について  第12回 人間の認知能力による説明  第13回 言語習得や言語処理による説明  第14回 社会的行動による説明  第15回 まとめ</p>					
<p><b>【教材・テキスト】</b>  プリントを使用する。</p>					
<p><b>【参考文献】</b>  ・バーナード・コムリー著（松本克己・山本秀樹訳）『言語普遍性と言語類型論』（ひつじ書房）  ・山本秀樹著『世界諸言語の地理的・系統的語順分布とその変遷』（溪水社）</p>					
<p><b>【成績評価の方法および採点基準】</b>  平常点とレポート</p>					
<p><b>【授業形式・形態および授業方法】</b>  受講生にプリントの内容について説明してもらい、教員からの質疑応答や補足説明を通じて種々の言語現象を考察していく。</p>					
<p><b>【留意点・予備知識等】</b>  種々の言語や言語学に関する知識を持っていることが望ましいが、実際に受講を希望してきた学生の予備知識によって授業内容等を調整することがある。</p>					
<p><b>【オフィスアワー】</b>  木曜日：11:30から12:30</p>					